

JA広報

2019

ハナ

5

No.376



新規就農者ご紹介♪

今年度より、JAけねべつの組合員となる新規就農者のご紹介を致します！



左から 小林 盾哉さん・小林 朱音さん・西塚組合長

3月30日に、新規就農・参入支援の贈呈式が行われました。4月1日より、小林夫妻は山根信幸牧場（上標津地区）に就農しました。皆様、どうぞよろしくお願い致します！



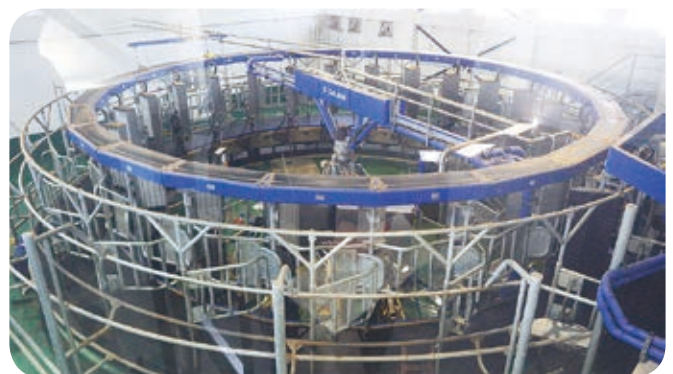
本別・大成酪農同志会 合同近隣視察研修



4月11日、本別酪農同志会員6名、大成酪農同志会員4名が参加し、俵橋の有限会社希望農場を視察しました。

昨年、デラバル社のロータリー型パーラー搾乳ロボットをアジア初導入し、現在400頭の搾乳牛を飼養していますが、搾乳作業は1人で行っているとのことでした。規模拡大やロボット導入に向けての参考になりました。

《本別酪農同志会事務局
池澤係》



第31回



計根別ジュニアホルスタインクラブ 通常総会



4月2日、第31回計根別ジュニアホルスタインクラブの総会が開催され、21名の会員・11名の父兄が出席しました。



来賓として西塚組合長、中瀬参事、中標津町役場経済部農林課畜産係 佐久間照雄係長、根室生産農業協同組合連合会 中川珠奈氏、乳牛改良連合会 須崎智裕副会長、青年部 唐崎幸道部長、女性部 相沢舞子部長に出席していただき、西塚組合長と佐久間照雄係長から祝辞を頂きました。

議事においては、子供達が分担して事業報告を行い、大勢の前で発言を行う良い機会となりました。また、今年度のジュニア会長は永利嘉熙君、副ジュニア会長に岡崎恋菜さん株田青弥君が推薦されました。



令和元年度の計画としては、中標津町畜産食品加工研修センターでソーセージ作り、かぼちゃ、スイートコーン、じゃがいもの作付けと収穫を行ないます。さらに、近隣農協のジュニアとの交流を深める根釧合同サマースクール、全道共進会の会場で行われる酪農教室の参加、親子学習会など、盛んに活動を行なっていく予定です。昨年度の活動は金融窓口パネル展示しております。是非ご覧下さい。新しい仲間も随時募集しております。お問い合わせは酪農課 池澤・小川まで。



ピカピカの1年生

(組合員・職員の同居家族)

大きくなったら何になりたいですか？

計根別学園



影山 琥珀くん

影山 洋平さん(南養老牛)
『大工さん』



太田 結斗くん

太田 隼樹さん(旭新養老牛)
『警察官』



本田 結愛ちゃん

本田 拓哉さん(西養老牛)
『ケーキ屋さん』



野村 恵人くん

野村 真一さん(東西竹)
『消防士』



小川 心菜ちゃん

小川 雅史さん(南養老牛)
『ケーキ屋さん』



加藤 由衣ちゃん

加藤 敬枝さん(パート職員)
『スケート選手』



佐々木 基くん

佐々木 完さん(職員)
『消防士』



上西春別小学校



安斉 大和くん

安斉 悟さん(中本別)
『コントラ』

上春別小学校



河本 一牙くん

河本慎太郎さん(大成)
『動物園の人』

乳価の上昇、個体販売の高値により、現在の酪農は好景気と言えます。

近いうちに投資をする牧場、投資をしたものの人手不足や労務管理に悩む牧場、好景気がいつまで続くのかという漠然とした不安をもつ牧場、様々な思いがあるでしょう。

酪農を取り巻く環境は、今後も確実に変化します。これから、経営体として、地域として、選ばれ、生き残っていくためにはこの変化に対応していく必要があります。これから1年間、変化に対応するためのアイデアについて、JAだよりを通じて情報提供していきます。

(根室農業改良普及センター北根室支所 藤田 宮農部支援課)

**「最も強いものが生き残るのではなく、最も賢いものが生き残るのでもなく、
変化できるものが生き残る」** チャールズ・ダーウィン【進化論】

変化の前に、現状は？ 牧場内の「仕組み」は構築されていますか？

「仕組み」と聞くと、大きな牧場だけの問題のように思えますが、そうではありません。雇用をしている牧場ではもちろん、マニュアル整備や社会保障などは必須です。

しかし、ここでいう「仕組み」とは、より身近なものも含んでいます。牧場の仕組みがしっかりできていると、労働安全、親子・夫婦・兄弟などの家族間の情報共有、酪農にはなくてはならない存在となった酪農ヘルパーとの信頼関係、さらに、ムリ・ムラ・ムダが減ることで経営の改善にもつながります。そして、どの牧場にも取り組めることはたくさんあります。

牧場の仕組みを見直すとき、牧場ごとに以下の3つに分けると考えやすくなります。

方向性

経営理念：どんな牧場にしたいか

経営戦略：どのように理念を実現するか

経営計画：いつまでに実行するか

H27年根室生産連講習会より

組織作り

社会的制度：保険・年金などの制度導入

法的ルール：就業規則や契約書の締結

社内ルール：各牧場にあったルールづくり、情報共有の方法

信頼醸成

経営者との信頼：言行一致・おれない経営者

構成員同士の信頼：適正な評価で不公平感を持ち込まない

次回からは、これらの項目を考える目的と具体的な取組み内容、その効果について詳しく紹介します。

第68回 通常総会開催!

4月12日に計根別農協青年部第68回通常総会が開催されました。

開会にあたり唐崎部長より「30年度は、悪天候と地震、ブラックアウトで甚大な被害をもたらしたが、農協職員と地元企業の方、地域の方達のおかげでなんとか乗り越えることができた。また、青年部員の減少が進んでいます。萎縮することなく地域を盛り上げていかなければならない。」と挨拶がありました。



唐崎部長の挨拶で開会した。



新三役が決定!



たくさんの来賓と参加者がありました。

総会には多くの来賓の方々が出席くださり、西塚組合長より「近年の酪農情勢はTPP11・EPAの大筋合意、胆振東部地震、それに伴う全道的なブラックアウトによる生乳の出荷停止もあり、大変な1年となったが、青年部には農協の事業に積極的に参画していただき、JA運動の先頭に立っていただきたい。また、これからも計根別農協を支えてくださるようお願い申し上げます。」と激励をいただきました。JA根室地区青

協の遠藤副会長からは「今年度は自然災害に見舞われ、悪い意味で記憶に残る1年となっていました。また、部員同士の固い結束力を維持し、この経験から得た教訓を後輩部員、地域の子供たちに伝えていっていただきたい。」と挨拶をいただきました。議長には西部支部の久保拓伸さんが選出され、慎重かつ円滑な議事を進行していただき、全議案が承認されました。

今回は役員改選も行われ、唐崎部長から西塚新部長へ引き継

がれました。

新任の挨拶で西塚新部長は「高い結束力を維持し、部員の皆さんと協力して地域を盛り上げていけるような活動をしていきたい。」と意気込みを述べました。

閉会に当たって唐崎部長は「青年部に関われたことは自分のためになるとてもいい経験となり、青年部員の皆様には役職を頼まれれば自ら進んで引き受けていただきたい。」と閉会の挨拶を致しました。

本総会で承認いただきました内容を基に今年度も青年部は活動していきますので、ご指導ご鞭撻をお願いするとともに、ご協力をよろしくお願い致します。

《事務局 山田係》

新三役

部長	西塚 知也氏(西部支部)
副部長	株 田 悠介氏(西部支部)
副部長	桜 井 拓矢氏(東部支部)
監事	佐 藤 雄太氏(南部支部)
監事	安 齋 悟氏(南部支部)

乳質改善共励会

体細胞の部	第一位	西部支部
生菌数の部	第一位	西部支部

根室地区農協青年部連絡協議会

第68回 通常総会開催！

平成31年4月19日、根室農業会館で根室地区農協青年部連絡協議会第68回通常総会が開催されました。

総会前には、「JAの仕組み」共同組合を考える」と題して、菫本岳志さん（根室地区農協青年部連絡協議会 事務局）を講師に招いて研修を開催し、5つのグループに分かれ、各自の所属しているJAの良い点と改善点を盟友間で発信、共有をし、各班で出た意見をまとめ、発表しました。

総会は、議長を片岡卓也さん（JA中春別）が務め、全ての議案が承認されました。なお、平成31年度（令和元年度）の役員は別記の通りで、当青年部より鹿野亮



総会前の研修会ではグループワークを行いました。



第68回通常総会開催！



新役員の方々です。これからの活躍に期待されます

平さんが副部長、唐崎幸道さんが監事として選出されました。最後に、任期を無事に務めた小杉会長が退任の挨拶として、部員の力を結集させて地域を盛り上げて頂きたいとの言葉がありました。

《事務局 山田係》

平成31年度（令和元年度）役員

会長 遠藤 洋志

副会長 鹿野 亮

副会長 野矢 貴志

監事 唐崎 幸道

監事 小杉 地平

（JA道東あさひ西春別支所）

今月の 部会活動 女性部



☆手芸部会

4月18日にみんなで材料を持ち寄ってリースを作りました！藁もこうやって使うとすごくオシャレ♡

☆おかずクラブ

4月16日に活動を行いました！
今回の献立は「中華サラダ」「袋煮」「春巻きの皮で餃子」「ちかフライ」。
お昼には「春野菜の和風パスタ」と「生野菜ピザ」を作って食べました。
野菜が美味しい時期が来ましたね～♪



新採用職員紹介



総務部 総務電算課
にへい なつみ
二瓶 菜摘

この度、計根別農業協同組合 総務部付となりました二瓶 菜摘と申します。3月に北海道中標津高等学校を卒業しました。3月4日から計根別農協で1週間ごとに様々な部署で研修を行い、26日から4日間、江別市にあるJAカレッジで農協の基礎、ビジネスマナー、コミュニケーションなど社会人として基本となることを学ぶ研修に参加させていただきました。

農協の研修では、何もわからない私に優しく丁寧に指導していただき大変感謝しています。初めてのことが多く、時間がかかってしまうこともありましたが、とても貴重な体験をすることができ、参考になりました。

またJAカレッジでは、他組合との交流が多く新たなつながりを持つことができ、同期との距離も縮まったと思います。仕事をしていく中でメモの取り方、電話対応、正しい言葉遣いなどについても詳しく学ぶことができ、とても充実した4日間となりました。

これから先、多くの場面で不安なことが出てくると思いますが、1日でも早く農協職員としての自覚を持ち、研修先で学んだことを今後の仕事で活かして精一杯努力していきたいと思っています。

また、組合員の方々の力になれるように積極的に自分の力を発揮し、地域の発展へつながることを目指して頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



総務部 総務電算課
いわぶち るか
岩淵 瑠花

この度、計根別農業協同組合 総務部付となりました岩淵瑠花と申します。3月に北海道中標津高等学校を卒業しました。3月上旬に計根別農協で研修を行い、3月の下旬では江別市のJAカレッジで行われる研修に参加させて頂きました。

3月上旬の農協での研修は、Aコープ、営農部、総務部で研修をさせて頂きました。どの部署も一週間と短い期間でしたが、職員の皆様・組合員の皆様にはとても優しく接して頂きました。また、お忙しい中、丁寧に仕事内容を教えて頂きありがとうございました。3月上旬のJAカレッジで行われた研修では、農協の基礎やコミュニケーション、ビジネスマナーなど様々なことを学ぶことができました。他にも、他組合の方々との交流も沢山あり、とても充実した研修となりました。

4月からは1日でも早く農協職員として自覚し、仕事を覚えるように努力致します。また、地域の皆様や組合員の皆様に寄り添い、地域発展の力になりたいと思います。まだまだ勉強不足で至らないところもあると思いますが、元気に明るく精一杯頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



総務部 総務電算課
うえだ みき
上田 美早紀

この度、計根別農業協同組合 総務部付となりました上田 美早紀と申します。3月に北海道中標津高等学校商業科を卒業しました。

3月4日から総務部・給油所・Aコープで3週間研修をさせて頂きました。3月26日から4日間は江別市のJAカレッジで行われた研修に参加しました。この研修では協同組合原則やビジネスマナー・文書実務・グループ活動などを通して多くのことを学ぶことができました。とても貴重な経験になりました。

4月から新生活が始まり慣れないことも多く、不安もありますが、研修で得た知識を活かし、1日でも早く仕事に慣れ周りをよく見て考え、効率よく仕事を行えるよう精一杯努力していきたいと思えます。そして、これからたくさんの方の力を学びながら、皆様に感謝のお言葉をかけて頂ける行動ができるよう頑張りますので、宜しくお願いいたします。



総務部 総務電算課
たかはし みう
高橋 美羽

この度、総務部付となりました高橋 美羽と申します。3月に北海道中標津高等学校を卒業しました。

3月上旬から約3週間、計根別農協スタンド・Aコープ・総務部で研修をさせて頂きました。アルバイトをした経験がなかったため、仕事の大変さなどを学ぶことが出来、とても良い研修になりました。

3月26日から29日までの4日間、江別市のJAカレッジで行われた新採用職員研修に参加させて頂きました。この研修では農協の基礎やビジネスマナー、コミュニケーションなど幅広い分野を学ぶことが出来ました。農協職員に必要なことをたくさん学べたので、電話対応や接客など研修で学んできたことを活かして頑張りたいです。他農協の人たちと交流の場もあり、同期とも親睦を深めることが出来ました。

4月から、社会人になることと同時に一人暮らしという新生活も始まりました。慣れないことが多く、失敗することもあるかと思いますが、1日でも早く仕事を覚え、積極的に行動し一人前になれるよう精一杯努力していきたいです。皆さん、どうぞよろしくお願い致します。



販売部 酪農課
みやた かずま
宮田 和真



金融共済部 金融共済課 金融係
しまどぎ まなか
島崎 愛華

この度、計根別農業協同組合 販売部 酪農課に配属になりました。宮田 和真と申します。3月に星槎道都大学 経営学部 経営学科を卒業しました。3月25日から29日までの江別のJAカレッジにて、ビジネスマナーやコミュニケーションの大切さや農協とはどのような組織なのかということなどの講義を受け、他の新採用職員の方々と交流させて頂き、充実した研修となりました。また、4日4日・5日にもビジネスマナーの研修があり、グループワークで色々な人とのコミュニケーションを取る事ができ、とても効果的に学ぶことができました。4月からは酪農課に配属となり、まったくわからない状態からのスタートなので皆様にはご迷惑をたくさんおかけすることもあると思いますが、研修で学んだことや上司に教えて頂いた知識や技術を生かして、一日でも早く組合員の皆様の力になり、私のことを知って頂きたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。

この度、平成31年4月より採用を頂き計根別農業協同組合 金融共済部 金融共済課に配属になりました。島崎 愛華と申します。私は以前、金融機関に勤めておりました。今回、金融課に配属となりましたので、金融の経験を活かしながらも、これから覚えていかなければならない事も沢山ありますので皆様のご指導を頂きながら、農協の基礎や農業の事について日々勉強し学んでいきたいと思っています。そして、窓口に来店される地域の皆様、組合員の皆様の顔をしっかりと覚え、親身に寄り添い頼られる職員を目指してまいります。まだまだ勉強不足で至らない点もあるかと思いますが、精一杯頑張りますのでどうぞ宜しくお願い致します。

退職のあいさつ



販売部 部長
すずき てつ
須崎 徹

この度、一身上の都合によりまして3月30日を以って退職致しました。昭和55年4月に入組以来、公私共に組合員の皆様方はもとより家族の方々の親愛なるご支援と役員皆様方のご指導・ご鞭撻のお陰をもちまして在職39年間を無事に勤めさせて頂き、言葉に言い尽くせないほどの感謝とお礼を申し上げます。大変お世話になりました。39年間の中で農協の各部門を経験させて頂いたことが今はとても良い思い出になっています。本当にありがとうございました。

この度、3月30日を以って退職いたしました。平成20年4月に人工授精師として入組し、販売部酪農課で7年半、営農部営農振興課で3年半勤めさせて頂きました。牛を扱った経験がほとんどない中で入った授精師の世界でしたが、組合員の皆様にご指導頂き、教科書からでは学ぶことのできない多くのことを学ばせて頂きました。営農部に異動してからは、肥料や草地、生乳生産や経営管理のことなどさらに多くのことを学ばせて頂きました。4月からは留萌農業改良普及センターに入職し、羽幌町に在住します。酪農以外にも稲作、畑作、果樹がある地域で、自分の視野を広げる良い機会だと考えております。組合員の皆様をはじめ、役員や関係各位の皆様には、ここまで育てて頂き感謝の念に堪えませんでした。皆様にご指導頂いたことを基礎とし、より知見を積んで参ります。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、退職の挨拶とさせて頂きます。大変お世話になりました。ありがとうございました。



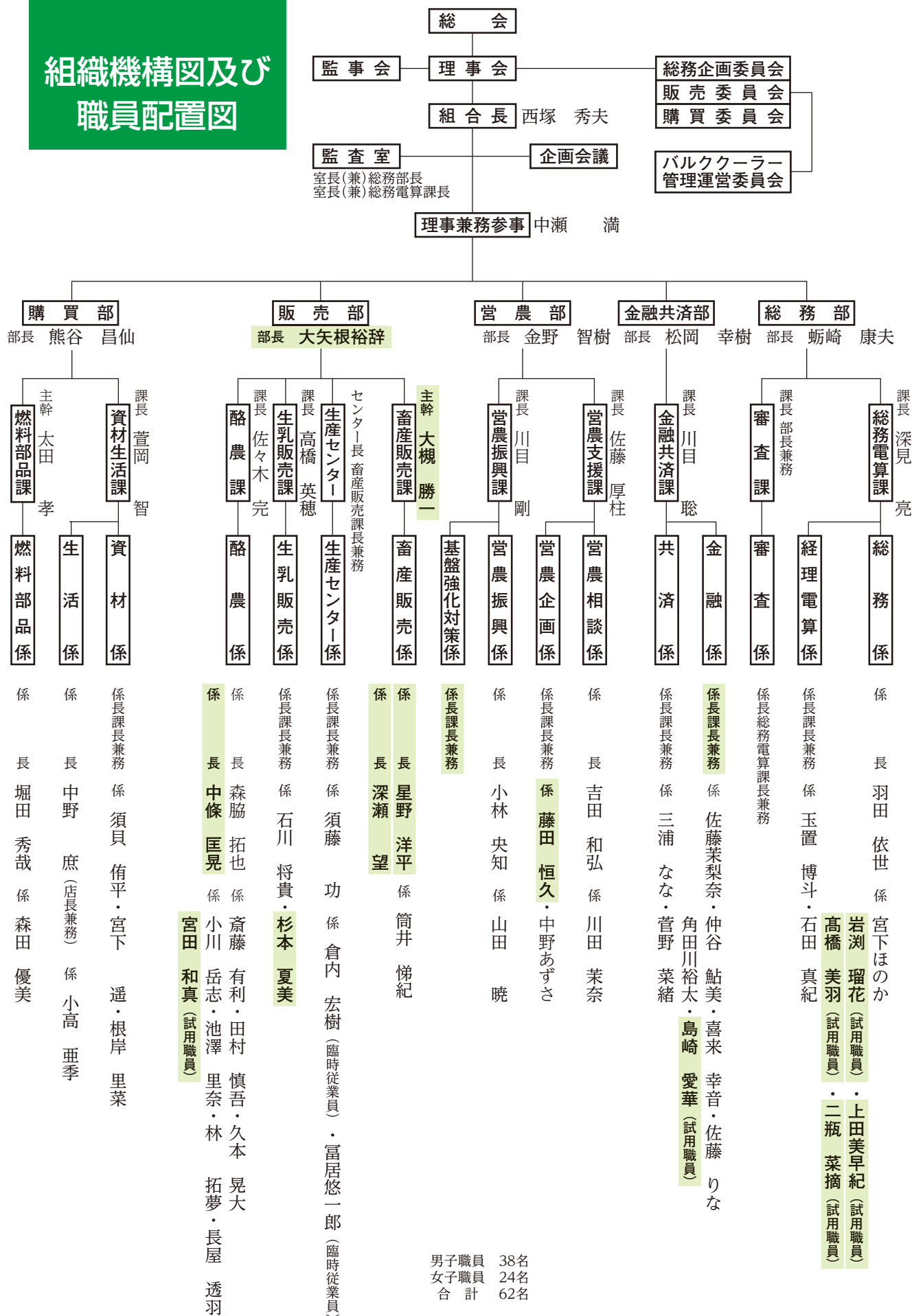
営農部 営農振興課
かたぎり みさこ
片岡 美幸

この度、3月31日付を以って退職させて頂く事になりました。平成22年に計根別農業協同組合以来、営農支援課・金融課・資材生活課・畜産販売課と様々な部署を担当させて頂きました。その中で一つ一つがつながりを持って仕事をすることの大切さを学び、様々な分野において深く勉強することができました。組合員の皆様をはじめ、役員の方々の皆様、職員の皆様方には、色々とご迷惑をおかけしましたが、皆様方の公私にわたる温かいご指導のおかげで9年間勤務する事ができ、心より感謝申し上げます。また、在職中は農家実習や各種イベント・行事などで組合員さんと接する機会があったり、畜産販売課に異動になったからは市場に行ったりと大好きな牛と関わる事ができたとともに充実した日々を過ごすことができました。ただ一つ心残りとして10年ぶりに日本で発生した口蹄疫の影響により共進会がすべて中止となり、憧れていたデイリークイーンができなかったことです。翌年になればできるだろうと淡い期待が3人も入ってきたが、新人の女子職員が3人も入ってきたことにより、私の淡い期待は儚くも消え去ってしまいました。今でも覚えていてほしい思い出があったのも今となってはいい思い出です。これからですが、退職後も計根別にはおりますので、お会いする機会があれば幸いです。9年間お世話になりました。ありがとうございました。



販売部 畜産販売課
たまき たまき
玉置 瑠美

組織機構図及び 職員配置図



男子職員 38名
 女子職員 24名
 合 計 62名

※ 太字 は 4月1日付異動、昇格、新採用



「GAPに取り組む」とは？

1. GAPの考え方を取り入れて農場改善を！

新聞などで「GAP」という単語を見たことがある人も多いのではないのでしょうか。
「GAPに取り組む」ことを一言で言うと、「自分の農場運営を整理整頓し、見える化する」ことです。
実際に農場で取り組んだ例を以下に示します。

例1 伝票や納品書などを探すのに時間をかけたくない

目的

例2 労働者が安全に作業できるような環境を作りたい

クリアファイルなどを用意して一括管理する

方法

農場内を見回って、危険な場所をピックアップする



あちこちに散在していた伝票類を、まとめて整理



危険箇所
(糞尿を落とす穴)



柵と掲示物を整備

危険箇所の安全性(落下等の予防対策)を確保

農場の取引状況を整理でき、集計作業が容易に！

労働環境を見直し、作業安全に配慮した農場へ！

以上のように、実際に取り組むことは困難なことではありません。農場の運営改善を目的と考える場合は、認証取得にこだわらず必要な部分だけGAPの考え方を取り入れるだけでも十分効果的です。

2. 「GAP」の認証をとることについて

GAPの認証取得には右記のようなメリットがある反面、審査と審査費用が必要となります。そのため、取得を考える場合は目的を明確にすることをおすすめします。審査では、上記の事例の他、作業記録の作成や苦情への対応手順など100以上の管理点をチェックされます。興味をお持ちの方はご相談ください。

GAPの認証を取得する メリット

- 雇用の面で有利
- 生産物の差別化ができる
- 取引先や買い手の信頼を得られる

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会



JAグループ北海道は、平成31年4月12日、札幌駅・地下歩行空間で開催された「JPO1まつり」で食と農・JAの魅力伝えるスマートフォンアプリ「JA2MP（ジェイエイジャンプ）」のダウンロードキャンペーンブースを出展し、400名を超える方々にダウンロード頂きました。

「JPO1まつり」はフリーマガジン「JPO1」に掲載された企業・団体を中心となり出展するイベントで、道内から4JA・1連合会が出展しました。

「JA2MP」配信開始から2年が経ちましたが、ダウンロード総数は20,138（4/12時点）となり、2万ダウンロードを突破しました。



JA北海道信連



JAバンクでは、子どもたちに食や農業の大切さを理解してもらうきっかけとなることを願い、平成20年度から、食農教育等をテーマとした教材本を製作し、JAを通じて道内の小学校へ贈呈しています。今年度は、全道1,059校の小学校および特別支援学校に贈呈します。

なお、本会からは、北海道教育委員会へ教材本の贈呈を行い、教材活用への協力をお願いしました。



北海道教育委員会
教育長（写真右）へ贈呈

ホクレン



ホクレンでは北海道内の料理人らを主な対象にした北海道ナチュラルチーズ特別セミナーを札幌グランドホテルで開催し、道内チーズ工房の生産者による講演やナチュラルチーズの特長を生かした料理の実食、盛り付けの専門家によるデモンストレーションなどを紹介し、道産チーズの魅力伝えました。

講演では北海道産チーズのレベルの高さや、それを維持していくことの大切さなどが解説され、試食会では道内工房のチーズをふんだんに使った料理レシピ5品が紹介され、ナチュラルチーズの豊かな風味がPRされました。



JA共済連北海道



JAのこども共済「学資応援隊」がママリ口コミ大賞2019春学資保険部門 第1位に選ばれました。

「ママリ口コミ大賞」とは、ママ向けアプリ「ママリ」がユーザーを対象に、本当に買ってよかったと思う商品・サービスについてアンケートを実施し、口コミ件数と満足度を基準に支持が多かった上位商品を紹介する取り組みです。

JA共済連は、これからもお客様にご満足いただけるように努めてまいります。

JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



計根別こども館「えみふる」オープン



4月6日、計根別こども館「えみふる」のオープンにあたり、オープニングセレモニーが開催されました。始まりには計根別児童館による琴の演奏、終わりに中標津農業高校による迫力ある太鼓が披露され、場を大いに盛り上げました。児童館・託児事業の両方の役割を担う「えみふる」は、地域に根付き、地域の方々に愛される施設になることでしょう。



今月の義を見てせざるは勇無きなり

5月に入り、元号も変わり『令和』が始まりました。令和の訪れとともに、この『今月の義を見てせざるは勇無きなり』も平成29年5月から始まり、とうとう2周年を迎えることができました。2年間という長い期間続けることができたのも、皆様の応援やありがたいお言葉のおかげでございます。感謝申し上げます。今後ともよろしくお願い致します。

物事を長く続けるということは、大切なことだと分かっておりますが、継続するということは非常に難しいものです。

「経営者に大事なものは『継続する力』です。必死に頑張るのは誰でも出来ます。しかも経営者なら頑張るのは当たり前です。大事なものは、どこまで粘り強く続けられるかです。継続にこそ意義があります。途中であきらめてはいけません。真の経営者は、常に満足することなく、改善を積み重ねながら自分に挑み続けるものです。私は企業の最終的な価値とは継続することだと考えています。」

こう話すのは、今や通信販売と言えば誰しもが知っている『ジャパネットたかた』の創業者である高田明氏です。

これを読んで頂いている方の中には経営者の方、経営者ではない方、様々いらっしゃると思いますが、どのような方にもこの言葉の重みは通じるものがあると思います。

目標を達成するためには、『継続する』ということが非常に重要な要素となります。

「夢をかなえる秘訣は、4つの『C』に集約される。それは、『Curiosity（好奇心）』『Confidence（自信）』『Courage（勇気）』そして『Constancy（継続）』である。」

実業家ウォルト・ディズニー氏の言葉です。

筆者の目標、夢はこの『今月の義を見てせざるは勇無きなり』を読まれた方の中で一人でもその方の心に響き、人生の後押しとなれば…ということです。

その為に、この寄稿が少しでも長く『継続』できればと思っております。

JA
けねべつ

2019年恒例の
スプリングフェア!

恒例 **タイムアタック**

とき **5月11日(土)** 小雨決行

ところ **JAけねべつ羅進グリーン広場(芝生会場)**

大人も子ども楽しめるゲーム

「ジャンボハンバーグ」に…

牛肉丸焼き食べ放題も

生乳販売情報

平成30年度3月末 管内農協生乳受託実績表

(kg)

農協名		月計		累計		搾乳戸数
		乳量	前年比	乳量	前年比	
JA 標津町		8,997,024	101.9	103,289,546	99.8	132
JA 中標津町		11,064,326	102.4	128,762,302	102.0	166
JA けねべつ		7,402,501	99.1	85,444,709	97.6	136
JA 中春別		10,653,650	101.6	122,504,440	101.0	168
道東あさひ	西春別支所	7,793,758	98.6	91,243,499	99.8	133
	上春別支所	5,693,943	104.9	65,832,481	105.0	71
	別海本所	12,273,917	96.0	146,597,402	96.7	229
	根室支所	3,935,959	95.9	48,661,550	100.2	80
	小計	29,697,577	98.3	352,334,932	99.5	513
合計		67,815,078	100.0	792,335,929	99.9	1,115

市場情報

ホクレン根室家畜市場 一般市場 4月24日開催分

税込み

ホクレン十勝地区家畜市場 (音更町)

肉牛 (和牛) 市場 4月12日開催分

税込み

畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
乳牛・ホル 育成	32	31	604,800	221,400	442,452	5,952
乳牛・ホル 初任	19	18	788,400	399,600	652,020	11,407
乳牛・ホル 経産	12	12	447,120	204,120	345,240	-89,331
乳牛・ホル・無経産						
肉素・黒毛和種・メス						
肉素・黒毛和種・オス	1	1	656,640	656,640		
肉素・黒毛和種・去	1	1	424,440	424,440		
肉素・乳用交雑・メス	1	1	383,400	383,400		
肉素・乳用交雑・オス						
肉素・ホル中犢・メス	2	2	195,480	17,280	106,380	
肉素・ホル中犢・オス	4	4	151,200	43,200	100,980	12,960
肉素・ホル中犢・去						
肉素・ホル・メス	34	34	376,920	7,560	236,965	2,937
肉素・ホル・オス						
肉素・その他・メス						
肉素・その他・去						
初生・黒毛和種・メス	14	13	615,600	305,640	440,308	-100,367
初生・黒毛和種・オス	22	21	694,440	259,200	561,291	-60,789
初生・乳用交雑・メス	111	111	319,680	54,000	218,345	19,246
初生・乳用交雑・オス	124	124	433,080	141,480	314,385	6,305
初生・ホル・オス	111	110	203,040	3,240	113,871	-5,942
初生・ホル乳用・メス	30	28	393,120	78,840	265,911	-37,878
初生・異性双児・メス	6	6	57,240	9,720	26,280	-17,352
初生・その他・メス						
初生・その他・オス	2	2	23,760	10,800	17,280	
廃用黒毛和種	2	2	347,760	195,480	271,620	
廃用・ホル	168	167	355,320	8,640	193,630	2,358
廃用・その他	2	2	111,240	57,240	84,240	

畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
肉牛・黒毛 メス	264	259	1,064,880	324,000	736,923	9,419
肉牛・黒毛 メスET	59	57	1,235,520	542,160	796,491	27,859
肉牛・黒毛 メス計	323	316	1,235,520	324,000	747,668	8,139
肉牛・黒毛 オス						
肉牛・黒毛 去勢	413	409	1,135,080	221,400	844,755	22,648
肉牛・黒毛 去勢ET	84	81	1,169,640	722,520	887,707	24,202
肉牛・黒毛 去勢計	497	490	1,169,640	221,400	851,856	19,891
肉素・肉専用種 去勢						
繁殖・黒毛	32	30	2,262,600	226,800	762,624	-109,147
廃用・黒毛	45	45	545,400	190,080	378,408	18,381

計根別農協乳牛頭数・肉用牛頭数

4月1日現在

乳 用 種 (区分)	頭 数	先月との差
未 経 産 1 2 ヶ 月 未 満	3,559	7
未 経 産 1 2 ヶ 月 以 上	4,090	-41
そ の 他 の 未 経 産	61	4
計	7,710	-30
経 産 牛 (ホ ル)	9,818	84
そ の 他 の 経 産 牛	50	1
計	9,868	85
合 計	17,578	55

ホクレン根室家畜市場 乳牛市場 (セール) 4月15日開催分

税込み

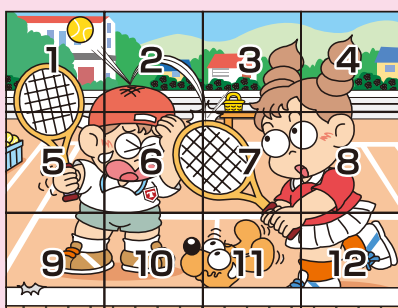
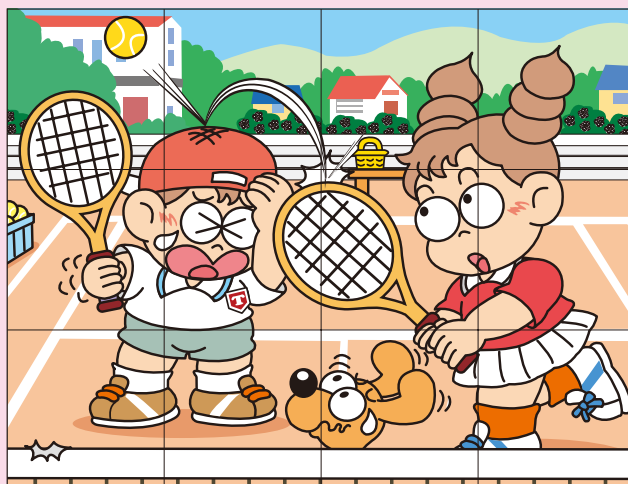
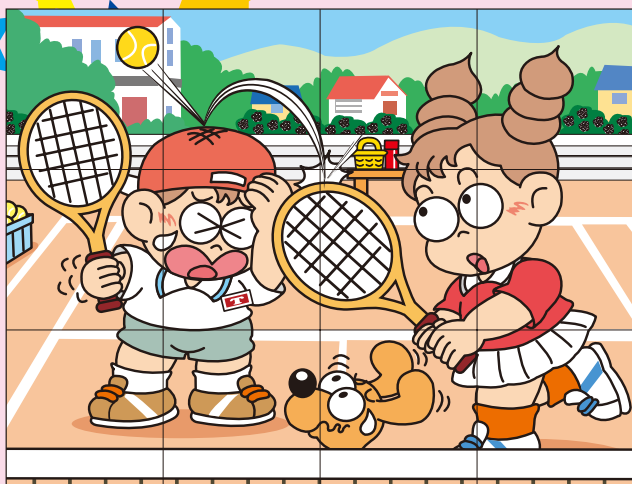
畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
乳牛・ホル 初妊	467	438	1,206,360	567,000	892,647	6,595
乳牛・ホル初妊ET	44	40	1,217,160	670,680	1,081,323	36,753
乳牛・ホ無 初妊	6	5	976,320	858,600	902,232	72,792
乳牛・ホ無 初妊ET						
乳牛・ホル 経産牛						-374,760
その他の乳用種						
合 計	517	483	1,217,160	567,000	908,372	15,625

計根別農協(ホクチクファーム) 初生トク *単価 4月27日現在 2,500円/kg

肉 用 種 (区分)	頭 数	先月との差
黒 毛 和 種 メ ス	550	13
黒 毛 和 種 オ ス	68	9
計	618	22
F 1 (交 雑 種) メ ス		
F 1 (交 雑 種) オ ス		
計		
合 計	618	22
総 合 計	18,196	77

まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



●正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所入り口に設置している投書箱へ。または、営農企画係までFAX(78-2048)をお願いします。

《締め切り》2019年5月20日まで
当選者の発表は「けねべつ」2019年6月号誌上

まちがいさがし4月号の答え

3 7 8 9 10

抽選の結果右記の方が当選いたしました。
プレゼントを営農企画係でお受け取り下さい。

高橋 英穂さん
根岸 義輝さん
松田 陽向さん
小原喜美慧さん
角田川裕太さん

きりとり線

まちがいさがし 4月号の答え

--	--	--	--	--

住 所

氏 名

T E L

「つばやくべえ」へ投稿する

きりとり線



■春がきました！

みんなで福寿草のお花見をしました。雪もとけて一番先の花が咲きました。春がやってきましたね。
(ペンネーム なかよしさん)

■チューリップの芽

待ってた春がやってきて、チューリップの芽がたくさん出てきました。綺麗に咲いてくれるのを楽しみにしています。

(ペンネーム たんぽぽさん)

■令和

今年の冬はおかげ様で穏やかでしたネ！元号も平成から令和へ
(ペンネーム 山親父さん)

■健康的☆

クレソンをおすそわけでもらいました。てんぷら。

(ペンネーム すりぬけゆかだんぼうさん)

「つばやくべえ」では皆さんのつばやきやシャッターチャンスなどを募集しています！営農企画係までメールするか事務所玄関の投書箱への投稿お待ちしております！
einoukikaku@kenebetsu.ja-hokkaido.gr.jp

この写真を見て一句！



先月のお題『三羽の鶴』でした。

人間を 語るくちばし 鶴三羽つるさんば

(小田慶喜さんの作品)

引鶴ひきづるの 声大空に 木霊こだませり

(小田和子さんの作品)

北の大地 牧場まきばに丹頂 仲間入り

(ばあちさんの作品)

庭先の つるの姿に 見とれつつ

(なかよしさんの作品)

葉束わらたばね 牛の背こする 臃おぼろかな

(澄怜さんの作品)



■ 例 文 ■

雪解けを 待ちわびし揺れ 顔を出す

(びいちゃんさんの作品)

今月のお題『春の訪れ』です。皆様の作品お待ちしております。
(5月20日締切) 営農部までFAXまたはつぶやくべで。
また、お題の写真も募集しております。
素敵な写真がありましたら、是非ご提供してください。

